



2016年  
**日本夜景遺産 認定!**  
～ライトアップ夜景遺産～

みずあかりは、灯りの景観的な美しさやお祭りの魅力はもちろん、「人の心を照らす」という灯りの魅力に共感を得たことにより、日本夜景遺産の認定を受けました。



2011年度(第16回)  
ふるさとイベント大賞  
**総務大臣賞 受賞!**

みずあかりは、地域の魅力を高め、活力を生み出すことに繋がっていることが評価され、平成23年度に「ふるさとイベント大賞・総務大臣賞(大賞)」を受賞しました。

～イベント案内～ ※( )内のアルファベットは、中面の地図をご参照ください

6 (土)	17:00	神事(オープニングセレモニー) 場所:(A)花畑公園	7 (日)	10:00	三角灯笼制作体験ワークショップ (下記参照) 場所:(B)市民会館前道路
	17:55	熊本よさこいチーム ひびまぐま 「肥後真狗舞」による オープニングアクト演舞 場所:(C)加藤清正公像前		10:00	みずあかり写真展 場所:(B)市民会館前道路
	18:00	みずあかり点灯(22時まで)		17:30	ワールド極真会館 熊本県支部 によるオープニングアクト 場所:(C)加藤清正公像前
			18:00	みずあかり点灯(21時まで)	

**三角灯笼制作体験ワークショップ** 事前申し込み制 定員に達し次第締め切ります。  
お早めにHPからお申し込み下さい。

10月7日(日) 午前10時～正午  
・開催時間中に会場へお越しください。  
・参加対象者:3歳～大人まで 参加定員:100個分

場所:市民会館シアーズホーム夢ホール前歩行者天国(中面マップ:B)  
3面(枚)の三角灯笼の和紙に絵や文字等を、クレヨンやマジックなどで自由に描いた後に、三角灯笼として組み立てます。親子、カップル、ご夫婦、観光客の皆様方を対象としています。

材料費 1個 500円 お申し込み みずあかり公式HP内申し込みフォームよりお申し込みください



～みずあかり個人協賛のお願い～

みずあかりはすべて、市民ボランティアにより創られているおまつりです。ろうそくのあかり1つひとつが、皆様の寄付によって灯ります。みなさまのあたたかなお気持ちを、どうか少しだけ分けていただけましたら幸いです。ご寄付について詳しくは、下記HPをご覧ください。

「運営ボランティア」「あかりびと」募集

本番の両日、運営にご協力頂ける方を募集しています。また、会場のろうそくにあかりを灯す「あかりびと」も同時に募集しています。詳しくはHPをご覧ください。

公共の交通機関でのご来場をお願いします

交通規制等により周辺道路及び近隣の有料駐車場は大変混雑します。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

～総合お問い合わせ～  
公式ホームページをご覧ください

<http://mizuakari.net>

みずあかり | Q



※当日のお問合せは、総合受付テント【中面MAP中央(シアーズホーム夢ホール前)】にお越しください。

みずあかり運営委員会事務局 <E-mail>mail@mizuakari.net <FAX>096-300-3470



みずあかり

第15回 熊本暮らし人まつり

熊本に希望のあかりを  
ボランティアでつくる特別な夜。

2018年

10月6日(土)・7日(日) 18:00点灯 6(土)…22:00まで  
7(日)…21:00まで

会場: 熊本市中央区花畑町一帯

花畑公園/市民会館シアーズホーム夢ホール前道路/  
坪井川/城彩苑/城彩苑前道路/加藤清正公像前

【主催】 一般社団法人 熊本暮らし人まつり  
みずあかり運営委員会

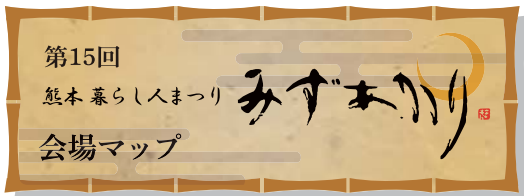
【共催】 熊本市  
【後援】 熊本県

イベント詳細・ボランティアのお申し込みは… <http://mizuakari.net>



# “みずあかり”はボランティア手作りのお祭りです。

“みずあかり”は、ふるさと・熊本の魅力を再発見し、“ここに暮らす喜びや切なさまでも共感できる市民と地域でありたい”という想いで、平成16年(2004年)に始まったお祭りです。毎年延べ6,000人以上の市民ボランティアが制作・運営に参加。運営資金は、個人や民間企業の皆さまからのご協賛で成り立っています。2日間にわたり、ろうそくの灯りが熊本の夜を彩ります。



**歩行者天国** 6日(土)15時~24時  
7日(日)16時~25時  
**歩行者天国** 6日(土)15時~8日(日)25時

**みずあかり総合受付**  
「当日ボランティア」「あかりびと」受付  
※ボランティア・あかりびと詳細はHPをご覧ください。



## 熊本の資源を活用した「循環型」のお祭り

花畑公園の献灯に使用する「和ろうそく」は、宝暦の改革で肥後藩復興の主役となりました。現在も全国一の生産量を誇る水俣市の物を使用しています。献灯のあかりは、阿蘇山中岳から採火された御神火を灯し、あかりを演出する水は、熊本が誇る水源の水を使用します。祭りに使用する竹の伐採は、竹林被害の予防にも役立っています。また、このお祭りです使用した竹は竹堆肥や竹炭にして、資源の循環を図ります。

## 写真・ビデオ撮影をお楽しみの皆さまへ



※手持ち又は一脚使用の撮影は、周りのお客様に充分ご配慮をお願いします。

事故防止・安全上の理由により、みずあかり会場内での**カメラ三脚・脚立の使用をお断り**しています。ご来場頂くみなさまが気持ちよく、安全・快適に会場内でお楽しみ頂けるよう、写真・ビデオ愛好家の皆さまへのご協力とご理解をお願いします。

**※会場内での小型無人機(ドローン)の飛行は禁止します**

## エリア別見どころ情報

### A 花畑公園

<みずあかりメイン会場>

推定樹齢600~700年の大クスノキの周りに竹ぼんぼりの献灯場を設置。和ろうそくに火を灯し、願い事を書いた短冊を添えて竹ぼんぼりを献灯できます。

献灯用竹ぼんぼりは花畑公園内で販売します(500円)



### B 市民会館シアーズホーム 夢ホール前

歩行者天国に広がるみずあかりの美しい空間をお楽しみ下さい。みずあかりの象徴的の写真が撮影できる見どころのひとつです。



### C 清正公像前(三角公園)

加藤清正公像がそびえる三角公園には、「崇城大学 内丸研究室」の作品が皆さまを幻想的な世界へと誘います。



### D 坪井川

坪井川の水面に揺れる約3,000個の浮き灯籠の灯りは熊本の秋の夜を、より美しく幻想的に彩ります。



### 三角灯籠設置エリア

**A 花畑公園 B 城彩苑** (オープンスペース・バスロータリー・城彩苑前道)

熊本市内の幼児、小学生、中学生、高校生、大学生や福祉施設、ワークショップ参加の方々の手によって制作された三角灯籠が並びます。



### F 合同庁舎跡地(城彩苑西側空地)

15周年を記念した新演出。熊本城の新たな魅力が再発見できるスポットです。